

販売名:アンメルツNEO

External Anti-Inflammatory/Analgesic

△ 使用上の注意

⊗ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が
起こりやすくなる)

1. 次の人は使用しない

(1) 本剤または本剤の成分によりアレルギー症
状を起こしたことがある人 (2) ぜんそくを起こ
したことがある人 (3) 妊婦または妊娠している
と思われる人 (4) 15才未満の小児

2. 次の部位には使用しない

(1) 目の周囲、粘膜など (2) 皮膚の弱い部位 (顔、
頭、わきの下など) (3) 湿疹、かぶれ、傷口 (4) み
ずむし・たむしなどまたは化膿している患部

3. 本剤を使用している間は、他の外用消炎鎮痛剤
を使用しない

4. 長期連用しない



相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師または登録販
売者に相談する (1) 医師の治療を受けている
人 (2) 薬などによりアレルギー症状を起こした
ことがある人 (3) 次の医薬品の投与を受けてい
る人 ニューキノロン系抗菌剤

2. 使用中または使用後、次の症状があらわれ
た場合は副作用の可能性があるので、直ちに
使用を中止し、このパッケージを持って医師、
薬剤師または登録販売者に相談する

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、はれ、痛み、刺 激感、熱感、皮膚のあれ、落屑(フケ、アカ のような皮ふのはがれ)、水疱、色素沈着

まれに下記の重篤な症状が起こることがある
その場合は直ちに医師の診療を受けること

症状の名称	症 状
ショック (アナフィ ラキシー)	使用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、 声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦 しさ、動悸、意識の混濁などがあらわれる
接触皮膚 炎、光線 過敏症	塗布部に強いかゆみを伴う発疹・発赤、はれ、 刺激感、水疱・ただれなどの激しい皮膚炎症 状や色素沈着、白癬があらわれ、中には発疹・ 発赤、かゆみなどの症状が全身にひろがる ことがある。また、日光があつた部位に症 状があらわれたり、悪化することがある

3. 5～6日間使用しても症状がよくならない場
合は使用を中止し、このパッケージを持って
医師、薬剤師または登録販売者に相談する

特 徴

- ① ジクロフェナクが患部に浸透、痛みを鎮める
- ② 3種の血行促進成分がじんじんという温かな実感とともに、滞った患部の血流を改善
- ③ 1-メントール5%配合、爽やかな使い心地

—【成分・分量】100g中—

ジクロフェナクナトリウム 1g
1-メントール 5g
トコフェロール酢酸エステル 100mg
ノナン酸パニルアミド 12mg
ニコチン酸ベンジルエステル 10mg
添加物としてグリチルレチン酸、
ミリスチン酸イソプロピル、プロ
ピレングリコール、ジプロピレング
リコール、乳酸、エタノールを含む

—【用法・用量】—

1日3～4回、適量を患部に塗布
する。ただし、塗布部位をラッ
プフィルムなどの通気性の悪いも
ので覆わない。なお、本成分を含
む他の外用剤を併用しない

〈用法・用量に関連する注意〉

(1) 定められた用法・用量を厳守
する (2) 本剤は、痛みやはれなど
の原因となっている病気を治療
するのではなく、痛みやはれなど
の症状のみを治療する薬剤なの
で、症状がある場合だけ使用する
(3) 本剤は外用にのみ使用し、内
服しない (4) 1週間あたり50gを
超えて使用しない (5) 目に入ら
ないように注意する。万一、目
に入った場合には、すぐに水または
ぬるま湯で洗う。なお、症状が重
い場合には、眼科医の診療を受け
(6) 使用部位に他の外用剤を併
用しない (7) 通気性の悪いもの
(ラップフィルム、矯正ベルトな
ど) で使用部位を覆い、密封状態
にしない ●皮膚の特に弱い方は、
同じところに続けて使用しない
●スポーツや入浴など、汗をか
く前・後に使用した場合、ヒリヒ
リとした刺激、痛みや熱感が
増すことがあります。これらの
症状が強い場合は、石けんで
洗い流すと緩和します



使用に際して、この説明書
きを必ず読むこと。また
必要なときに読めるよう
大切に保管すること。使用
期限(パッケージ底面およ
び容器底面に記載)を過ぎ
た製品は使用しないこと

—【効能・効果】—

肩こりに伴う肩の痛み、腰痛、関
節痛、筋肉痛、腱鞘炎(手・手首の
痛み)、肘の痛み(テニス肘な
ど)、打撲、捻挫

【保管および取扱い上の注意】

(1) 直射日光の当たらない湿気の
少ない涼しいところ(冷暗所)に
キャップをしっかりと立てて
保管する (2) 火気に近づけない
(3) 小児の手の届かないところに
保管する (4) 他の容器に入れ替え
ない(誤用の原因になったり品質
が変わる) (5) 使用期限を過ぎた製
品は使用しない。なお、使用期限内
であっても、開封後はなるべく速
やかに使用する ●キャップをしっ
かりしめないと液がもれることが
ある ●プラスチック製品(眼鏡わ
く、くし、便座など)、化粧品の衣類、木
材(塗料塗り家具、床など)、皮革な
どに液がつくと損耗したり、シミに
なることがあるので注意する ●衣
類に付着した場合には、各衣類の
洗濯表示に従って、すみやかに洗う
製品のお問合せは、お買い求めのお店ま
たはお客相談室にお願いいたします

発売元 小林製薬株式会社

〒541-0045 大阪市中央区道修町4-4-19

製品のお問合せ先(お客相談室)

☎0120-5884-01

受付時間 9:00～17:00(土・日・祝日も除く)

ホームページ <http://www.kobayashi.co.jp>

製造販売元 小林製薬株式会社

〒567-0057 大阪府茨木市豊川11-30-3

火気厳禁 アルコール類 危険等級Ⅱ
エタノール含有物 水溶性

副作用被害救済制度 ☎0120-149-931